

教育委員会定例会次第

日時：令和4年3月25日（金）午後2時

会場：富士川町教育文化会館 3階会議室

1 開 会

2 前回議事録の承認

3 議事録署名委員の指名

4 教育長の報告

5 議 題

6 協議事項

7 報告事項

- (1) 中学校統合に関するアンケートについて
- (2) 令和4年3月定例町議会一般質問について
- (3) 令和4年度富士川町一般会計予算について
- (4) 令和4年度富士川町奨学金特別会計予算について
- (5) 令和4年度峡南地区通級指導教室共同設置特別会計予算について
- (6) 令和4年度峡南地区充指導主事共同設置特別会計予算について
- (7) 教育四者（要望）への回答について
- (8) 歴史文化施設検討委員会の報告について
- (9) 平林運動場の所管替えについて
- (10) 親と子どもの読書活動に関するアンケート結果について
- (11) 教育委員会事務局の人事異動について

8 その他

9 今後の日程について

- (1) 臨時教育委員会について
4月4日（月）9：00から 教育文化会館2階研修室
- (2) 着任教職員と教育委員との顔合わせ会について
4月4日（月）9：20から 教育文化会館3階ホール
- (3) 令和4年度「峡南地区教育委員会連合会定期総会」について
新型コロナウイルス感染拡大のため、書面決議

10 閉 会

1、新型コロナウイルス感染対策について

新型コロナウイルス感染防止対策については、文科省からの衛生管理マニュアルに基づき対応するとともに、県においては、学校における「新山梨方式」の実施、町では、卒業式、入学式における抗原検査キッドの配布など対策を続けてきたところであります。

こうしたなか、県では、県内の感染状況等に鑑み「新山梨方式」を3月21日をもって終了したほか、地域感染レベルを3から2に引き下げ、中学校部活動を第5ステージまで可能としたところです。

こうしたことから、町においても県と同様なレベルに変更するとともに、今後町内の感染状況を見極めながら、地域レベルの変更等を検討していきたいと思っております。

2、先進的教育モデル事業について

2月25日に増穂中・鯉沢中の1・2年生が、それぞれの学校の伝統や文化、取り組みについてオンライン上で紹介し合う交流授業を開催しました。

この授業は、本年度、県の先進的教育モデル事業（補助率5/6）を取り入れて実施しているもので、県内でも数少ない取り組みとなっています。

授業では、県内巡りや職場体験の様子、伝統文化の伝承活動への取り組みなどを一人一台端末を活用しながらオンラインで発表し合いました。

3、本年度の公民館講座について

本年度の公民館講座は、7講座を実施し15日間の教室を行いました。（下記参照）

最後となった終活講座は、1月20日から3回にわたり計画しましたが、途中コロナ禍のため延期となり、3月24日最終回を行うことができました。

この終活講座では、終活の基本的知識のほか、延命治療や相続など「終活ノート」を利用した人生の締めくくりに向けた準備について学ぶもので、昨年引き続き実施しました。

【本年度の公民館講座】

① 富士川町の歴史を学ぼう	3回実施	15人参加
② クラフトテープ手芸講座	2回	20人（初心者のみ）
③ スマホ教室	3回	11人（基礎編、応用編）
④ SDGs 講座	1回	15人
⑤ パルーンアート教室	1回	23人
⑥ 月の観察会	2回	（コロナ禍により中止）
⑦ 終活講座	3回	12人

4、管内小中学校卒業式について

3月10日に各中学校、18日に各小学校の卒業式が挙行されました。

新型コロナウイルスへの対策として、各学校ともマスクや消毒、換気などの感染予防対策を行い、規模の縮小、時間の短縮を図りながらも、それぞれの学校の特色を生かしたスタイルで実施されました。

各校の卒業生は次のとおりです。

○増穂小学校88人 ○増穂南小学校3人 ○鰍沢小学校19人 計110人
○増穂中学校110人 ○鰍沢中学校31人 計141人

5、中学3年生の高校受検について

前期入試は、2月1日・2日に、後期試験は3月3日に実施され3月15日に合格発表がありました。

進路の詳細については、別紙1一覧のとおりです。

6、管内教職員の年度末人事異動について

3月8日・9日、年度末教職員の人事異動について地教委との最終調整を終了し、18日に各学校長に内々示を行いました。

町内小中学校の人事異動は別紙2のとおりで、3月25日内示がありました。

7、平成4年第1回定例議会について

平成4年第1回定例議会は、3月4日から18日までの15日間の会期で開催されました。提出された案件は、専決承認2件、条例制定2件、条例改正5件、補正予算6件、令和4年度当初予算16件、契約締結1件、意見書案1件、決議案1件、人事案件3件、合計37議案の審議が行われました。

教育委員会関係の議案では、いじめ問題専門委員会委員の報酬額が議決されました。

また、一般質問については、7人が登壇し、教育関係では、「中学校統合について、町民体育館建設について、中学校校則について、学校給食食材について」など4人の議員が質問を行いました。質問内容、答弁については報告事項のとおり

なお、人事案件において、古屋三千雄氏の教育長任命の同意がありました。

8、各種表彰、大会の結果

○令和3年度富士川町文化功労者 令和4年2月17日

文化功労者

・豊田初子様 青柳町区 前文化協会理事 前文化協会よさこい部部长
前甲州 YOSAKOI 凜部増穂代表

文化功労特別表彰者

・入倉武津子様 鰍沢中区 公民館講座ちぎり絵教室講師
旧鰍沢町文化協会絵画部副部长

・米長 泰様 青柳町区 ふじかわカップ将棋大会指導
伝統文化子ども教室将棋教室指導

○令和 3 年度富士川町体育功労者 令和 4 年 2 月
別紙 3 のとおり

○増穂中学校、鯉沢中学校の大会・表彰者 別添のとおり

令和 4 年 2 月 27 日 (日) 表彰

【体 育 功 労 者】



深澤 健次 様

(77 歳・小林)
グラウンドゴルフ部

望月 博 様

(75 歳・大久保)
弓 道 部

高橋 弘昌 様

(74 歳・鰺沢南)
クレール射撃部

【特 別 奨 励 賞】

井上 桜太 様 [増穂小学校]	第 10 回関東少年少女空手道選手権大会	小学 2 年生	男子	形	準優勝
	第 21 回全日本少年少女空手道選手権大会	小学 2 年生	男子	形	第 7 位
井上 歌乃 様 [増穂小学校]	第 10 回関東少年少女空手道選手権大会	小学 4 年生	女子	形	第 3 位
	第 21 回全日本少年少女空手道選手権大会	小学 4 年生	女子	形	第 5 位
吉田 莉歩 様 [増穂小学校]	第 21 回全日本少年少女空手道選手権大会	小学 4 年生	女子	形	第 5 位
志村 遙彦 様 [鰺沢中学校]	第 29 回全国中学生空手道選手権大会		男子	組手	第 5 位
望月 愛生 様 [鰺沢中学校]	第 52 回関東中学校バドミントン大会	女子	シングルス		第 3 位
志村 涼風 様 [東海大学付属甲府高等学校]	令和 2 年度第 41 回全日本ジュニアウエイトリフティング選手権大会	女子 64 kg 級	トータル	優勝	
	令和 3 年度第 54 回関東高等学校ウエイトリフティング競技大会	女子 71 kg 級	トータル	準優勝	
	令和 3 年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会	女子 71 kg 級	トータル	第 6 位	
佐川 幸司 様	2020 カヌーワイルドウォータージャパンカップ最終戦	男子カヌー	シングル	第 8 位	
	2021 カヌーワイルドウォータージャパンカップ第 1 戦	男子カヌー	シングル	第 6 位	

【別紙1】 令和3年度 富士川町中学校卒業生の進路等

R4.3.22現在

	進学高等学校名		増穂中学校	鯉沢中学校	高等学校別小計
1	青洲高等学校	普通科	6	5	11
		工業科	8		8
		商業科	4	5	9
2	巨摩高等学校	普通科	16	1	17
		普通科(専攻創造コース)	6	1	7
3	白根高等学校	普通科	5	2	7
4	身延高等学校	総合学科	7	1	8
5	農林高等学校	森林科学科	2		2
		システム園芸科	2		2
		食品化学	1		1
		造園緑地	1		1
		環境土木科		1	1
6	甲府第一高等学校	探究科	1		1
		普通科	4	1	5
7	甲府東高等学校	普通科	2	1	3
8	甲府西高等学校	普通科	3	2	5
9	甲府南高等学校	普通科	4	1	5
10	甲府昭和高等学校	普通科	2		2
11	甲府城西高等学校	総合学科	1	4	5
12	甲府商業高等学校	情報処理科	3		3
		商業科	4		4
13	甲府工業高等学校	機械科	2		2
		土木科	1		1
		電子科	1		1
14	韭崎高等学校	普通科	1		1
県内全日制公立高校 計			87	25	112
16	甲斐清和高等学校	普通科総合コース	2		2
17	山梨学院高等学校	普通科(進学コース)	1	2	3
18	駿台甲府高等学校	普通科(コア・スーパー)	1		1
		普通科(アスリートコース)		1	1
19	身延山高等学校	普通科	2	1	3
20	東海大学附属甲府高等学校	普通科(総合進学コース)		1	1
		総合進学	5		5
21	日本航空高等学校	普通科	4		4
22	帝京第三高校	普通科(特別進学コース)	1		1
私立全日制 計			16	5	21
23	甲斐清和高等学校	通信制		1	1
24	つくば開成高等学校	通信制	3		3
26	星槎高等学校	通信制	2		2
27	ヒューマンキャンパスのぞみ高校	通信制	1		1
28	角川ドワンゴ学園	通信制	1		1
私立通信制 計			7	1	8
高校合格者数			110	31	141
未定			0	0	0
卒業生総数			110	31	141

各種表彰関係報告

増穂中学校

月日	大会名	部活名	種目	成績	氏名	学年
1月29日	NHKギャラリー賞絵画展	美術部		入賞	望月恵美理	2年
3月16日	ソフトテニス中学生優秀選手	ソフトテニス			河住昌悟 井上 航 保坂遙希 深澤将斗	3年 3年 3年 3年
3月1日	県陸上協会 功績賞			功績賞	井上 榊 大堀陽士 折居 蓮 河住昇大 深澤飛翔 渡邊翔海 齊藤翔大 笹本樹希 丹澤翔悟 中澤凱哉 若林吉友 渡部大和	3年 3年 3年 3年 3年 3年 3年 3年 3年 3年 3年 3年
3月1日	県卓球協会表彰			会長賞	輿石郁花	3年
3月1日	県剣道連盟表彰			会長賞	加藤 天 長澤和未	3年 3年
3月1日	県弓道連盟表彰				金井 楯	3年
3月1日	むし歯のない子の表彰				秋山虎太郎 秋山莉子 市川 陽	3年 3年 3年

3月1日	むし歯のない子の表彰				内田愛梨	3年
					金井 楯	3年
					長澤星奈	3年
					深澤飛翔	3年
					深沢流楓	3年
					布施愛華	3年
					三浦 光	3年
					矢ヶ崎志麻	3年
					井上翔太	3年
					小澤賢信	3年
					加藤 天	3年
					神田優雅	3年
					長澤和未	3年
					深澤小葉	3年
					深澤光翔	3年
					深澤将斗	3年
					井上 航	3年
					海野春佳	3年
					小野暖佳	3年
					齊藤翔大	3年
					高田藍寧	3年
					丹澤翔悟	3年
					中澤凱哉	3年
					山形玲乃	3年
					依田七海	3年
					芦澤光紀	3年
					井上朱華	3年

3月1日	むし歯のない子の表彰				近藤柚葉	3年
					杉田慶斗	3年
					瀧沢帆夏	3年
					原 蒼把	3年
					若林吉友	3年
3月1日	土砂災害防止に関する絵画・作文			優秀賞	小野莉世	1年

各種表彰関係報告

鯉沢中学校

月日	大会名	部活名	種目	成績	氏名	学年
12月18日	第45回山梨県アンサンブルコンテスト	吹奏楽	管楽四重奏	銅賞		
12月27日	第71回"社会を明るくする運動"山梨県作文コンテスト	※学校として受賞		特別賞 (山梨日日新聞社・山梨放送賞)		
1月8日	優秀選手賞	バドミントン			田上莉玖	3年
1月8日	優秀選手賞	バドミントン			望月愛生	3年
1月8日	優秀選手賞	バドミントン			渡邊 杏	3年
1月10日	中学学年別バドミントン大会	バドミントン	2年男子シングルス	3位	秋山真那斗	2年
1月11日	中学学年別バドミントン大会	バドミントン	2年男子ダブルス	優勝	奥脇愛斗 秋山真那斗	2年
1月12日	中学学年別バドミントン大会	バドミントン	1年女子ダブルス	準優勝	赤池聖来 長沼夢紗	3年
1月21日	第25回「俳句の里」山梨県笛吹市全国小学生・中学生俳句会			入選	井下田あんず	
				入選	杉山煌河	
				入選	望月紀香	
				入選	赤池心結	
1月25日	第71回教育祭県下小中学校書きぞめ大会			県特選	保坂 快	1年
				県特選	長澤愛羅	2年
				県特選	小林梨夏子	3年
				県特選	篠崎果李	3年
				県特選	望月愛生	3年
				県特選	渡邊 杏	3年
	第71回峡南地区書きぞめ大会			地区入選	青木 奨	3年
				地区入選	芦澤奈歩	3年
				地区入選	大谷優月	3年
				地区入選	小林 鈴	3年

1月25日	第71回峡南地区書きぞめ大会			地区入選	田上莉玖	3年
				地区入選	保坂梨乃音	3年
				地区入選	青木乃愛	2年
				地区入選	秋山真那斗	2年
				地区入選	金丸晴音	2年
				地区入選	島田康佑	2年
				地区入選	千野未琴	2年
				地区入選	保坂美波	2年
				地区入選	佐藤悠人	1年
				地区入選	佐野哉太	1年
				地区入選	篠崎瑛汰	1年
				地区入選	杉山煌河	1年
				地区入選	渡邊美優	1年

月 日	時 間	場 所	内 容
2月25日	10:00	教育文化会館	定例教育委員会
"	13:30	各中学校	先進的モデル事業中学校交流授業
26日	9:00	町民会館	伝統文化子ども教室締めくくりの会(各部門ごと)
27日	10:00	町民会館	体育功労者表彰式
"	8:30		スポーツレクレーション祭(中止)
28日	10:00	役場会議室	議員立候補者説明会
"	18:00	教育文化会館	中学校開校検討委員会施設部会
3月1日	10:00	各高等学校	県立高校卒業式
2日	9:30	鯉沢小学校	小中学校事務共同実施研究会
"	9:30	教育文化会館	学校経営研究会(校長会)
3日	14:00	教育文化会館	人物館・資料館検討委員会
"		各高校	公立高校後期募集検査
4日	10:00	議場	議会開会・提案
7日	9:00	議場	町議会一般質問
8日	10:00	役場会議室	町功労者表彰式
"	13:30	議場	町議会質疑
"	17:30	教育事務所	教職員人事最終話し合い(1日目・出の職員)
9日	9:00	役場会議室	町議会予算特別委員会
"	13:30	役場会議室	一社ふじかわ社員総会
"	16:30	教育事務所	教職員人事最終話し合い(2日目・入の職員)
10日	9:00	増中・鯉中	中学校卒業式
11日	13:30	教育事務所	教職員人事書類作成
"	16:00	町長室	教育振興計画の町長報告
12日	7:00	大法師公園	大法師公園清掃作業
15日		各高校	公立高校合格者発表
"	10:00	役場会議室	予算特別委員会(全体会)
16日	15:00	役場会議室	明るい選挙推進協議会
18日		増小・南小・鯉小	小学校卒業式
"	13:30	議場	町議会討論・採決・閉会
"	16:30	教育文化会館	臨時校長会(教職員人事内々示)
22日	10:00	教育文化会館	充指導主事地教委報告
24日	9:00	町長室	町職員人事内示
25日	11:00	南巨合同庁舎	教職員人事内示
25日	14:00	教文館	定例教育委員会
"		各学校	終業式・離任式

中学校統合に関するアンケート（1回目）について

1 実施期間

令和4年3月23日～3月31日

2 対象者

(1) 児童生徒

小学校4年生～6年生、中学校1年生～2年生

ただし、小学校6年生については、すでに卒業しているため、中学校に入学した後に、あらためて学校長に依頼をする

(2) 保護者・教職員

全員が対象

3 実施方法

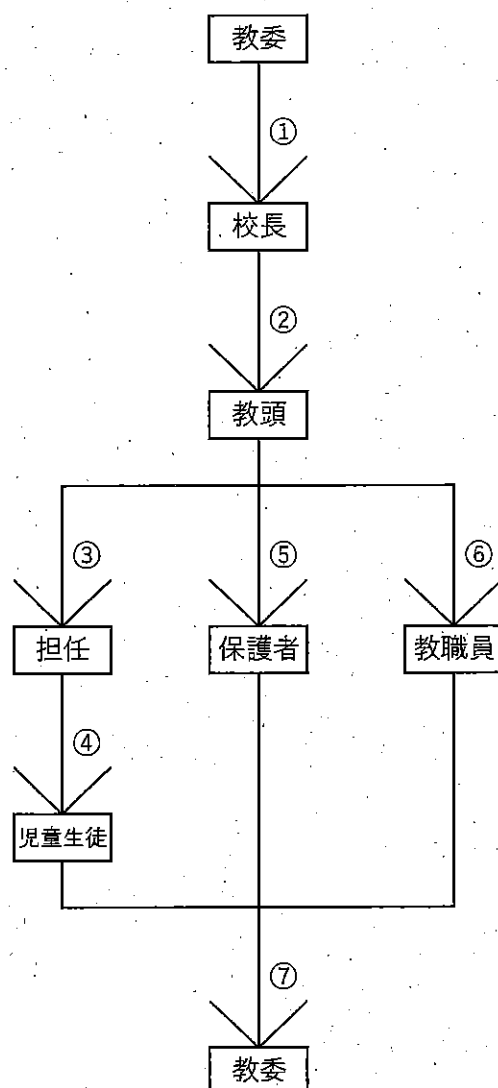
Google のアンケート機能を用いて Web 上でアンケートを実施する

配信方法等については、別紙「アンケート依頼から回答までの流れ」のとおり

4 内容

別紙「中学校統合に関するアンケート」のとおり

アンケート依頼から回答までの流れ



- ① 教育委員会から学校長あてに依頼文、アドレスを送付
- ② 校長が教頭に配信を指示
- ③ 教頭が担任に配信を指示
- ④ 担任がc l a s s r o o m内の掲示板にアドレスを掲示
- ⑤ 教頭が学校安心メールで保護者にアドレスを配信
- ⑥ 教頭が統一メールで教職員にアドレスを配信
- ⑦ 回答

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdFW8d-MISoo_K_zqeZWIrU62IU6tQpkueU9aU44JV2eE7kA/vi
ewform?usp=sf_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdFW8d-MISoo_K_zqeZWIrU62IU6tQpkueU9aU44JV2eE7kA/vi
ewform?usp=sf_link)

中学校統合に関するアンケート

現在、富士川町の増穂中学校と鰍沢中学校には、３９０名の生徒がいます。

日本全国で、子供の人数が減少し問題となっていますが、令和７年度には、富士川町の中学生も今より２３％減少し、２９９人になります。

すでに、鰍沢中学校では、１学年１学級でクラス替えがありません。

部活動では、入りたい部が廃部になっていることもあります。

増穂中学校も人数が減ってきていますので、近い将来は同じ状況になります。

こうしたことから、増穂中学校と鰍沢中学校が一緒になり、新しい中学校になる計画があります。

中学校が一緒になることについて、下の表のとおり、良いこと（長所）と悪いこと（短所）がありますが、このアンケートでみなさんの考えを教えてください。

【中学校が統合することの長所と短所】

長所	短所
集団の中で、いろいろな人の考え方に触れ、みんなで協力することで、一緒に成長することができる	学校の場所が変わるかもしれない
自分と違う考え方を持つ仲間と協力しながら目標を達成することや、集団で生活することで強くなれる	人数が増えるので、ひとり一人の個性が薄れてしまう
学校行事や部活動など集団での活動がしやすくなる	集団で活動することで、ひとり一人の活躍の場が減ってしまう
クラス替えができるので、友達関係が増える	これまでの人間関係が変わってしまう

今後の中学校生活に関わることなので、ご協力をお願いいたします。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdFW8d-MISoo_K_zqeZWlrU62IU6tQpkueU9aU44JV2eE7kA/viewform?usp=sf_link

問1. あなたが通っている学校を教えてください。

- ☐ 増穂小学校 ☐ 増穂南小学校 ☐ 鯉沢小学校
☐ 増穂中学校 ☐ 鯉沢中学校

問2. あなたは何年生ですか

- ☐ 小学校4年生 ☐ 小学校5年生 ☐ 小学校6年生
☐ 中学校1年生 ☐ 中学校2年生

問3. あなたがお住いの地区を教えてください

- ☐ 最勝寺 ☐ 天神中條 ☐ 大久保 ☐ 春米
☐ 小林 ☐ 長澤 ☐ 大槻 ☐ 青柳町
☐ 平林 ☐ 穂積 ☐ 鯉沢北 ☐ 鯉沢中
☐ 鯉沢南 ☐ 中部 ☐ 五開 ☐ その他

問4. これまで、新しい中学校の校名、校歌の募集や制服のアンケートをしましたか、増穂中学校と鯉沢中学校が一緒になると知った時、あなたはどのように思いましたか。

一番近いものを1つ選んでください。

- ☐ 期待していた・楽しみにしていた
☐ 心配であった・不安があった
☐ わからない

問5. 増穂中学校と鯉沢中学校が一緒になることで、期待することや楽しみがあったら教えてください。(自由記載)

問6. 増穂中学校と鯉沢中学校が一緒になることで、心配することや不安なことがあれば教えてください。(自由記載)

問7. 増穂中学校と鯉沢中学校が一緒になることで、こうしてほしいなど希望することはありますか(自由記載)

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfoJuaBGlxYPjaFyvxL1jGxFt47e8iiKsXznP1zfjmyzsaw/viewform?usp=sf_link

中学校統合に関するアンケート

学校規模における課題

生徒は、集団の中で、多くの友達のさまざまな考え方に触れ、多様な人間関係の中で切磋琢磨しながら、社会性を身に付けていきます。

学校の小規模化が進むと、人間関係が固定したり、新しい友達が増えなかったりすることから、友達関係の中で、新たな考え方やものの見方に出会える機会が少なくなる可能性があります。

町内すべての生徒に、平等かつ質の高い教育を行うためには、学校規模を適正化し、小規模校が抱える教育課題を解決することで、教育効果を発揮できるようにする必要があります。

学校の現状と今後の推移（中学校）

・生徒数

現在、生徒数は減少傾向にあります。

合併時482人だった生徒数は、令和3年度（令和4年3月1日現在）390人となり、約20%減少したことになります。

また、令和6年度には338人、令和7年度には299人に減少し、さらに、令和15年度には248名まで減少することが見込まれます。

減少率は、令和3年度から令和15年度までの推計で、約36%と増大することが予想されます。

・学級数

令和3年度現在、増穂中学校は全校で11学級あります。鯉沢中学校は全校で3学級あります。

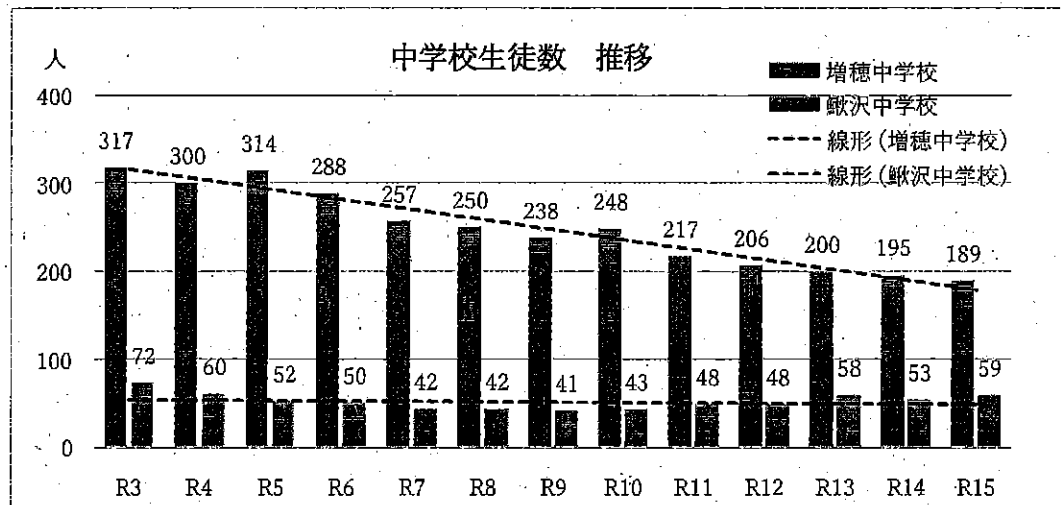
増穂中学校では、令和6年度に各学年3学級、全校で9学級になります。

さらに、令和7年度の新入生は1学年2学級になります。

令和13年度まで進むと、全学年2学級まで減ることが推計されます。

鯉沢中学校は、今後も、1学年1学級で推移します。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfoJuaBGlxYPjaffYvXL_1jGxFt47e8liKSX2nP1zfjmyzsaw/viewform?usp=sf_link



中学校生徒数の推移

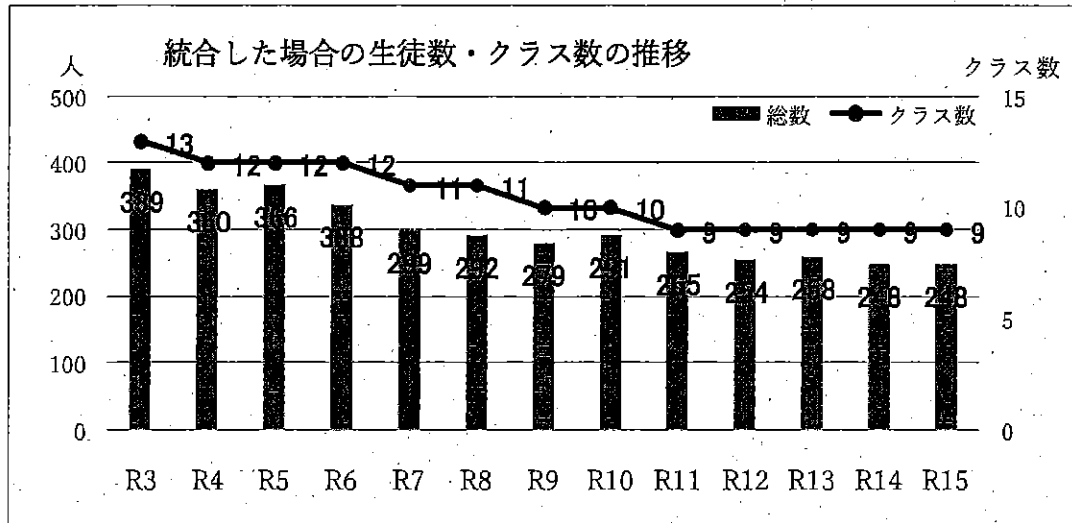
R4.2.10現在

年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
1年	117	93	105	90	62	98	78	72	67	67	66	62	61
2年	90	116	93	105	90	62	98	78	72	67	67	66	62
3年	110	91	116	93	105	90	62	98	78	72	67	67	66
合計	317	300	314	288	257	250	238	248	217	206	200	195	189

年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
1年	19	19	14	17	11	14	16	13	19	16	23	14	22
2年	22	19	19	14	17	11	14	16	13	19	16	23	14
3年	31	22	19	19	14	17	11	14	16	13	19	16	23
合計	72	60	52	50	42	42	41	43	48	48	58	53	59

※上段：生徒数 (人)
下段：クラス数

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfoJuaBGlxYPJafFyvXL_1jGxFt47e8liKSXznP1zfjmyzsaw/viewform?usp=sf_link



中学校生徒数の推移(統合した場合の生徒・学級数)

R4.2.10現在

年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
1年	136	112	119	107	73	112	94	85	86	83	89	76	83
	4	4	4	4	3	4	3	3	3	3	3	3	3
2年	112	135	112	119	107	73	112	94	85	86	83	89	76
	4	4	4	4	4	3	4	3	3	3	3	3	3
3年	141	113	135	112	119	107	73	112	94	85	86	83	89
	5	4	4	4	4	4	3	4	3	3	3	3	3
合計	389	360	366	338	299	292	279	291	265	254	258	248	248
	13	12	12	12	11	11	10	10	9	9	9	9	9

※上段：生徒数(人)

下段：クラス数

Ⅲ 第2次富士川町学校規模適正化基本方針(資料添付・URL)

教育委員会では、将来を担う本町の子どもたちにとって、どのような教育環境が望ましいのかを第一に考え、子どもたちがこの町に誇りと愛着を持ち、変化の激しい社会の中を生き抜く力を育むことができる教育環境の実現を目指し、第2次富士川町学校規模適正化基本方針を策定しました。

Ⅳ アンケート

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfoJuaBGlxYPjafFyvXL_1jGxFt47e8iikSXznP1zfjmyzsaw/viewform?usp=sf_link

今回、中学校の統合について、皆様の考えをお伺いするため、アンケートを実施します。このアンケート結果などを参考に、統合に対する議論をさらに深めていきたいと考えていますので、ご協力をお願いいたします。

なお、このアンケート結果は、統合のあり方を決定するためのものではありません。

問1. 該当するものを1つ選んでください

☐保護者

☐教職員

問2. お子様の通っている学校を教えてください。

教職員におかれましては所属する学校を教えてください。

☐増穂小学校

☐増穂南小学校

☐鯉沢小学校

☐増穂中学校

☐鯉沢中学校

問3. あなたのお住いの地区を教えてください。

☐最勝寺

☐天神中條

☐大久保

☐春米

☐小林

☐長澤

☐大槻

☐青柳町

☐平林

☐穂積

☐鯉沢北

☐鯉沢中

☐鯉沢南

☐中部

☐五開

☐その他

問4. 参考データのとおり、少子化により児童生徒数が減少する状況の中、中学校統合について検討を行ってきました。第2次富士川町学校規模適正化基本方針では、新たな中学校を設置するとなりましたが、どうお考えになりますか。

☐理解できる

☐概ね理解できる

☐理解できない

☐どちらともいえない

問5. 問4で回答した理由をお聞かせください。

(自由記載)

(

)

問6. 中学校の統合について、あなたのお考えに一番近いものを1つ選択してください。

☐集団の中で、多様な考えに触れ、協力し合い、切磋琢磨することで、協

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfoJuaBGlxYPjafFyvXL_1jGxFt47e8iKsXznP1zfjmyzsaw/viewform?usp=sf_link

調性や社会性、たくましさ等が育みやすくなる。

- ☐ 集団の中では、個人が活躍する場が減り、自主性やリーダーシップ性が育ちににくい。
- ☐ 生徒数、教員数が増えるため、グループ学習や習熟度別学習など、多様な学習形態が取りやすくなる。
- ☐ 生徒の増加により、生徒一人一人の把握が難しく、きめ細かな指導が薄れる。
- ☐ 学園祭などの学校行事や部活動など集団教育活動が行いやすくなる。
- ☐ 学校行事や部活動等において、生徒一人一人の個別活動の機会が失われる。
- ☐ クラス替えがあることで、人間関係が固定化されにくい。
- ☐ これまでの人間関係が変わってしまう。
- ☐ PTA 活動などの保護者一人の負担が軽減される。
- ☐ 保護者同士の距離が遠くなり、交流がしにくくなる。

問7. 学校施設について、あなたのお考えに一番近いものを1つ選択してください。

- ☐ 計画的な施設整備により学校施設費用の削減につながる。
- ☐ 生徒数以上の施設規模では、教師の目が行き届かなくなる心配がある。
- ☐ 快適な学習環境の中で心身ともに健康な学校生活が送れるようになる。
- ☐ 児童生徒の減少が続く中、これまでの教育環境が維持できるのか不安である。
- ☐ 地域に学校があることで、防災機能及び地域連携が図れる。
- ☐ 学校の場所が変わることが心配である。

問8. 中学校統合について、ご意見があれば具体的にご記入ください

(自由記載)

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfoJuaBGlxYPjaffYvXL_1jGxFt47e8liiKSXznP1zfjmyzsaw/viewform?usp=sf_link

V 添付資料

●富士川町小中学校のあり方検討会

これからの本町の小中学生にとって望ましい教育環境を整備していくため、平成30年に、有識者による検討会を設置。

今後の適正な学校規模や適正配置、教育制度のあり方について提言をいただいた。

●富士川町小中学校のあり方懇話会

令和元年に、保護者、地域住民、学校関係者等による懇話会を設置。

3回にわたり開催し、意見交換をする中で、さまざまな意見をいただいた。

●第2次富士川町学校規模適正化基本方針（中学校の部分を抜粋）

・適正規模

1学年2学級を下限とする。

・適正配置

通学距離 概ね6km以内とする。

通学時間 概ね1時間以内とする。

・方針

多様な人間関係を築きながら切磋琢磨し、協調性や社会性を育む機会が確保できる教育環境を整備する必要があることから、増穂中学校と鯉沢中学校を統合し、両校の歴史や伝統を併せ持つ新たな中学校として設置する。

・留意点

新たな学校での生活に適應できるよう、学校間で事前交流をするなど、精神的な不安や動揺を生じさせないように配慮する。

統合の時期については、令和4年度以降の生徒数の減少状況を考慮し、検討していく。

新たな学校の位置は、生徒の通学距離・時間を考慮し、検討していく。

通学路が変更となる場には、生徒の安全確保に務めるとともに、スクールバスの運行範囲や通学方法について検討していく。

報告事項

令和4年3月定例町議会 一般質問について 【教育総務課】

○通告1番 5番 望月 眞 議員

・新たな中学校の開校について

(1) 新たな中学校開校に向けての教育委員会のこれまでの取り組み経過について伺う。

答 弁

教育委員会では、令和2年1月に、第2次富士川町学校規模 適正化基本方針を策定し、中学校においては「増穂中学校と鰐沢中学校を統合し、両校の歴史や伝統を併せ持つ新たな中学校として設置することとする。」としたところであります。

この方針に基づき、町と教育委員会とで検討を進め、町議会の同意を得る中で、総合教育会議で「新中学校の候補地を増穂商業高校の跡地とする」方針を決定し、令和2年11月に、富士川町新中学校 開校検討委員会を設置しました。

検討委員会では、総務部会、学校運営部会、地域部会、施設部会の4部会で構成する調査検討部会を立ち上げ、校名校歌を始め、交流事業、制服や体操服、施設改修など様々な項目について、検討を重ねてまいりました。

増穂商業高校の跡地利用については、山梨県教育委員会とも協議を重ね、令和3年8月24日には、「山梨県立増穂商業高等学校跡地の利用に関する基本協定」を締結しております。

これらの周知については、コロナ渦で集会ができなかったことから、保護者への通知や、町広報において掲載するとともに、令和3年6月から7月にかけては、保護者や教職員を対象に、3箇所で説明会を実施したところであります。

(再質問) 8月24日に山梨県と協定が締結されているが、協定の内容について伺う。

答 弁

教育委員会では、令和3年4月から山梨県教育委員会と協議を行い、増穂商業高校跡地の譲渡を円滑かつ確実に実施するため、建物及びその敷地の取り扱いについて、8月24日に「山梨県立増穂商業高等学校跡地の利用に関する基本協定」を締結したところであります。

締結した基本協定は、県が買収した土地及びその土地上の建物は有償譲渡、町が寄附した土地及びその土地上にあり町が利活用をする建物は無償譲渡、町が寄附した土地上にあり町が利活用をしない建物は県の負担で取り壊し、という内容であります。

(再質問) 新町長になり、開校に向けての取り組みは凍結状態だが、県との協定は凍結なのか破棄なのか伺う。

答 弁

町長の就任後、2月8日に町の総合教育会議を開催し、協議の結果、令和5年4月開校を延期する決定をいたしました。

総合教育会議後に、この決定について、山梨県教育委員会に報告を行ったところであります。

その際、協定については、このまま継続が可能であることの回答をいただいております。協定の破棄はしておりません。

(再質問) 議会の承認を得て、校舎の改修設計業務を行っているが、リニューアル計画は凍結なのか白紙なのか伺う。

答 弁

現在、施設部会で検討した教室等の再配置案と改修案を基に、増穂商業高校の改修設計業務を実施しております。

設計業務については、契約どおり3月末までに完了させる予定であります。令和5年4月の開校が延期となったため、改修案については凍結となります。

(2) 新たな中学校開校について町長の基本姿勢を伺う。

答 弁 **町長答弁**

令和5年の開校に向けた経過の中で真摯な議論と検討をこれまでしてきたことは先程の答弁の通りです。

しかし、その過程において、情報の公表や説明などが保護者や町民に対して不足していたという印象を持っています。事実、保護者への説明の機会は3会場で開催し一度きりであり、また統合ありきの説明であり、到底理解できないという声も私のところに複数届いています。

今後は、富士川町内の子どもの数の推移などの教育を取り巻く環境変化の状況の基礎データを示しながら、議論を今一度、教育現場と保護者、子どもたち、地域に戻し、足並みを揃えた議論の積み上げを行っていきたいと考えます。

(3) 町の総合教育会議では、新たな中学校開校について1年延期して再検討していくとの意見集約がなされたが、新たな中学校開校の今後の見通しについて伺う。

答 弁 **町長答弁**

新たな中学校の今後の見通しについて、現在アンケートなどを行っている状況であり、議論を学校現場および地域に戻している段階です。その結果を総合的に勘案し、秋頃には方針を決定していきたいと考えています。

・町内小中学校の校舎整備について

(1) 増穂小学校校舎の長寿命化計画による校舎大規模改修について伺う。

答 弁

増穂小学校の校舎につきましては、昭和47年度に建築され、築49年を経過しています。

令和元年度に策定した、富士川町学校施設長寿命化計画では、「築40年を経過していることから、長寿命化改修を行わず、劣化の著しい外壁を令和2年度以降に改修し、その後概ね築54年で大規模改造、築65年を目途に改築を検討する。」としております。

しかし、国の補助制度が改正され、令和5年度から、大規模改造に変わり長寿命化を図る改修工事が補助対象事業となるため、中学校統合の方向性を見極める中で、計画の改正を検討してまいりたいと考えております。

(再質問) 現在の大規模改修の進捗状況について伺う。

答 弁

長寿命化計画に基づき、令和2年度と令和3年度の2ヶ年で、防災機能強化として校舎外壁ひび割れと爆れつの改修工事を行ったところであります。

(再質問) 校舎内の改修についての計画について伺う。

答 弁

今年度以外壁の改修が完成しましたので、今後は、校舎内部の改修工事を検討したいと考えております。

(再質問) 増商に移転していれば増中を仮設校舎に使い学習面財政面で大きく負担軽減できると思うが如何か。

答 弁

校舎内部の改修工事を行う際は、仮設校舎が必要となります。

空校舎を仮設校舎として活用できるのであれば、子どもたちの教育活動への影響が軽減でき、工期短縮・経費削減も図れると考えておりますが、校舎の利活用については、中学校統合の方向性を見極める中で検討していくこととなります。

(2) 増穂中学校の新校舎建設の必要性について伺う。

答 弁

増穂中学校の校舎は、建築から50年が経過しており、老朽化が進んでいる状態です。

また、令和元年度に策定した長寿命化計画では、「築50年を経過しているため、長寿命化改修を行わず、必要な修繕を行い、築60年を目途に改築を検討する。」としております。

こうしたことから、教育委員会としては、新校舎の建設は必要であると考えております。

(3) 増穂南小学校の校舎整備について伺う。

答 弁

増穂南小学校の校舎につきましては、築40年が経過しております。

長寿命化計画では、「80年を超える使用を想定し、概ね築50年を目途に工事実施段階での躯体の健全性調査等、長寿命化改修を検討する。」こととしております。

こうしたことから、増穂南小学校の長寿命化改修については、令和11年度以降の実施になると考えております。

(再質問) その都度必要に応じた修繕は必要であると思うが。

答 弁

増穂南小学校につきましては、当面、大規模な改修は実施しない予定であります。教育活動に支障をきたすことがないよう、必要に応じて修繕を行っていきたいと考えております。

(4) 鯉沢小・中学校の校舎整備計画の見直しの必要性について伺う。

答 弁

鯉沢小学校は、平成10年に大規模改修工事を行っておりますが、建築は昭和41年と富士川町内の学校施設の中で一番古い施設であります。

令和元年度に策定した長寿命化計画では、「長寿命化改修の目安である築50年が経過しているため、改修を行わず改築を検討する」こととしております。

鯉沢小中学校の校舎整備については、中学校統合の方向性を見極める中で、今後、検討してまいりたいと考えております。

○通告2番 13番 井上光三 議員

・中学校統合について

(1) 教育委員会および議会が検討してきたことについて、すべて反故にするのか、伺う。

答 弁

町長答弁

教育委員会、および議会の議論をすべて反故にするということではなく、これまでの議論を尊重しつつも、その経過を発信し、町民の意思をとらえる機会が少なすぎたという判断のもと丁寧な議論を進めていきたいという想いです。住民および学校現場、保護者、子どもたちの考え、意見をもう一度聞き、未来に向けた最良の選択をしていきたいと考えています。

(2) 町長の所信表明で、統合について「様々な禍根を残す状況」と言う発言があったが、何が禍根を残しているのか伺う。

答 弁

町長答弁

保護者説明会が一度しか開かれない統合などあり得ないと思っています。

説明不足のままの中学校統合を強引に進めることは、禍根が残るという判断のものと発言です。

○通告 6 番 3 番 笹本壽彦 議員

・中学校の校則について

(1) 教育委員会は、両校の校則の内容について、どのように把握しているのか伺う。

答 弁

校則とは、学校が教育目標を実現していく過程において、児童生徒が守るべき学習上、生活上の規則として定められたものであり、法令等の規定は特に定められておりませんが、社会通念に照らして、合理的とみられる範囲内で、学校や地域の実態に応じて、学校運営の責任者である学校長が、適切に定めることとなっております。

また、校則の周知方法にあっては、新入生及びその保護者においては、学校説明会で、在校生及びその保護者においては、年度当初に学級指導、学年 P T A 等の場でそれぞれ、資料に添付するなどの形で周知をしていることを、教育委員会では把握しております。

(2) 教育委員会は、校則の見直しについて指導する考えがあるか伺う。

答 弁

各学校においては、これまでも、学校を取り巻く社会環境や児童生徒の状況の変化に応じて、必要に応じた校則の見直しを、随時行っているところであります。

教育委員会といたしましては、学校長から見直しについての相談があった場合は、これまで同様必要に応じて対応をしたいと考えております。

(再質問) 生徒や父兄の意見などを反映した校則なのか伺う。

答 弁

増穂中学校の校則では、かつては、詳細な校則であったところですが、その後、生徒が話し合いを行うなかで、現在の「生徒のきまり」に至っております。

また、鰺沢中学校の校則では、「学校規則」のほか、生徒会が制定した「学友会自主規定」があり、必要に応じて改正していると伺っております。

(再質問) 校則の設定、変更の頻度を伺う。

答 弁

校則の設定、変更の頻度については、特に定めたものはないとのことですが、社会情勢の変化等、必要に応じた見直しは、随時行っていると伺っております。

(再質問) 現在、学校対生徒・父兄間で問題点が提起されているか伺う。

答 弁

現在の両校の校則について、学校対生徒若しくは保護者との間で、問題提起されている項目はないと伺っております。

○通告7番 1番 秋山 仁 議員

・学校給食食材について

(1) J Aでは、学校給食食材の農産物集約納入部門を撤退する予定だが、今後の納入体制について町の対策を伺う。

答 弁

現在、地元農産物はJ A山梨みらい増穂経済センターを通じて納入しておりますが、農協の組織改革によって、食材をとりまとめる職員の確保が難しくなり、現在の体制維持が困難になると聞いております。

1, 200食を調理している給食センターでは、使用している野菜の納入時期や種類、使用量等について、情報を提供しておりますので、センターが必要とする定量を継続して確保し、品種や大きさ、持込時間等の納入条件が満たせる生産者であれば、J Aが撤退することになっても、センターへの納入は可能であると考えております。

(再質問) 農産物を集約する、納入組織の新設は考えないのか伺う。

答 弁

納入条件が満たせる生産者が、地元農産物をセンターに納入することは可能と考えておりますので、その農産物を集約するための納入団体を、給食センターが新設することは考えておりません。

(再質問) 農産物を給食センター等へ出荷するような生産計画やアドバイスを行う担当部署は。

答 弁

産業振興課答弁

町では、産業振興課が担当部署となりますが直接、生産者等に対しアドバイスが出来る部署としては、県の出先機関となります峡南農務事務所 農業農村支援課の生産振興担当になります。ここでは、生産計画や作付のアドバイス等、農作業の技術的な指導を行っていると考えております。

(2) 町長は、所信表明で「地産地消の給食を段階的に導入する」と発言したが、具体的な内容を伺う。

答 弁 町長答弁

学校給食の食材は、町の食育推進計画において、地元農産物の使用量について目標を定めており、顔が見えない食材ではなく、食材をより身近に感じてもらえるよう取り組んでおります。また学校では、地元農産物を提供する際には給食の時間を使い、児童生徒に富士川町産であることを伝えております。

また本年度はＪＡ 山梨みらいから県産米の納入を開始し、ＪＡの管内及び隣接エリアで作られた米の購入をはじめ、たまねぎ・じゃがいも・長ねぎやブドウ等の地元農産物を使用しております。

このように給食では地元農産物の食材について、様々な取組を施しておりますので、今後もＪＡ のみならず、安心安全で安定納入が可能な生産者から、地元農産物の購入ができるよう考えてまいります。

報告事項

令和4年3月定例町議会 一般質問について 【生涯学習課】

○通告1番 5番 望月 眞 議員

・新町民体育館建設について

(1) 新町民体育館建設検討委員会における協議経過について伺う。

答 弁

新町民体育館の建設については、平成28年度に、富士川町民体育館 建設検討委員会において、「富士川町民体育館の望ましい規模と機能について」検討し、平成29年度に富士川町民体育館建設基本計画検討委員会を設置し、基本計画について協議を行っておりました。

しかし、新町民体育館 建設候補地選定の目途が立たなかったことから、具体的な検討が進められない状況となっております。

こうしたなか、新中学校の開設計画に伴い、富士川町民体育館建設基本計画検討委員会を、令和3年9月29日に再開し、改めて、体育館の規模と機能について協議することとしたところであります。

(2) 新町民体育館建設の必要性についての町長の基本姿勢を伺う。

答 弁

町長答弁

新町民体育館は、建設コストによる町の財政圧迫が懸念されています。建設の是非については、財政的な検討を行い、町の将来的な財政負担の積算を行うことが大前提です。当然コストを抑えるためには候補地となる場所の議論は避けて通れません。体育館建設の是非を決定するのは、新たな中学校の開校議論の方向性が決まった後に、なるべく早く方向性を決めたいと考えています。

教育総務課
総務学校担当

1 予算額

(1) 歳入

13款.分担金及び負担金 1項.負担金 14款.使用料及び手数料 1項.使用料 15款.国庫支出金 2項.国庫補助金
16款.県支出金 2項.県補助金 21款.諸収入 3項.雑入 22款.町債 1項.町債 単位:千円

科目	名称	R4予算額	R3予算額	増減	予算書ページ
13-1-2	教育費負担金	48,005	49,590	△ 1,585	9ページ
14-1-5	教育使用料	367	550	△ 183	11ページ
15-2-4	教育費国庫補助金	1,816	19,946	△ 18,130	14ページ
16-2-8	教育費県補助金	4,763	3,718	1,045	18ページ
21-3-3	雑入	804	918	△ 114	24ページ
22-1-4	教育債	10,300	38,900	△ 28,600	26ページ
22-1-9	借換債	0	33,500	△ 33,500	
合 計		66,055	147,122	△ 81,067	

(2) 歳出

10款.教育費 1項.教育総務費、2項.小学校費、3項.中学校費、6項.学校給食費 単位:千円

科目	名称	R4予算額	R3予算額	増減	予算書ページ
10-1-1	教育委員会費	90,396	100,442	△ 10,046	115ページ
10-1-2	学校費	72,069	132,593	△ 60,524	117ページ
10-2-1	増穂小学校管理費	28,823	24,265	4,558	120ページ
10-2-2	増穂小教育振興費	46,265	48,005	△ 1,740	121ページ
10-2-3	増穂小体育館管理費	283	223	60	123ページ
10-2-4	増穂南小学校管理費	6,459	6,294	165	123ページ
10-2-5	増穂南小教育振興費	10,971	10,850	121	124ページ
10-2-6	増穂南小体育館管理費	2,091	118	1,973	125ページ
10-2-7	鯉沢小学校管理費	14,859	14,660	199	125ページ
10-2-8	鯉沢小教育振興費	14,018	15,486	△ 1,468	126ページ
10-2-9	鯉沢小体育館管理費	723	758	△ 35	127ページ
10-3-1	増穂中学校管理費	14,475	14,780	△ 305	127ページ
10-3-2	増穂中教育振興費	31,505	36,121	△ 4,616	128ページ
10-3-3	増穂中体育館管理費	223	325	△ 102	130ページ
10-3-4	鯉沢中学校管理費	11,616	11,481	135	130ページ
10-3-5	鯉沢中教育振興費	13,403	16,556	△ 3,153	131ページ
10-3-6	鯉沢中体育館管理費	1,459	862	597	132ページ
10-6-1	給食センター費	167,733	167,193	540	142ページ
合 計		527,371	601,012	△ 73,641	

2 予算概要（主な内容）

(1) 歳入

単位：千円

13-1-2		教育費負担金	
1 学校給食費負担金	48,005	学校給食費負担金	46,999
		学校給食費食材負担金	1,006
14-1-5		教育使用料	
3 教員住宅使用料	367	増穂南小学校教員住宅 入居者 2 戸	
15-2-4		教育費国庫補助金	
1 学校奨励費補助金	851	特別支援教育就学奨励費補助金	
2 学校管理費補助金	965	公立学校情報機器整備費補助金	
16-2-8		教育費県補助金	
1 教育費補助金	4,763	学力向上スタッフ追加配置事業	3,542
		部活動指導員任用事業	176
		先進的教育モデル事業	1,045
21-3-3		雑入	
1 雑入	804	増穂小余剰電力売電収入	300 (4月～3月)
		増穂中余剰電力売電収入	180 (4月～3月)
		鰍沢中余剰電力売電収入	324 (4月～3月)
22-1-4		教育債	
1 学校教育施設等整備事業債	10,300	過疎対策事業債	
		スクールバス運行事業	6,200
		鰍沢中学校外国語指導事業	4,100

(2) 歳出

単位：千円

10-1-1		教育委員会費	
1 報酬	11,725	教育委員 4 人、会計年度任用職員 6 人	
2 給料	34,476		
	特別職給	6,456	特別職 1 人
	一般職給	28,020	一般職 7 人
3 職員手当等	25,808		
	退職手当	5,774	
	退職手当を除く手当て	17,976	
	会計年度任用職員手当	2,058	
4 共済費	12,351		
	共済費	10,264	
	社会保険料	2,087	
7 報償費	280	就学時健診医師等謝礼	
8 旅費	13		
	普通旅費	13	教育委員、教育長、職員旅費
9 交際費	220	教育長交際費	
10 需用費	1,589		
	消耗品費	559	事務用品、図書等
	燃料費	612	公用車ガソリン代
	食糧費	32	県教委学校訪問賄等
	印刷製本費	146	事務封筒印刷代
	修繕料	240	公用車修理代、教員住宅修理代等
11 役務費	113		
	通信運搬費	8	郵便料
	保険料	105	公用車自賠責保険料 3 台分
13 使用料	1,365	コピー使用料、コピー機・公用車リース料	
18 負担金	2,456		
	負担金	2,456	峡南地域教育支援センター共同設置
			1,187
			峡南地区通級指導教室共同設置
			619
			県市町村教委連研修等
			261
			峡南地区充指導主事共同設置
			178
			峡南教育研究協議会（法令外）
			155
		他 1 1 件	計 1 6 件

10-1-2 学校費			
1 報酬	6,112	学力向上支援スタッフ 5人	5,313
		部活動指導員	214
		いじめ問題対策連絡協議会・専門委員会 委員報酬 他 2 件 計 5 件	
7 報償費	1,389	スクールガードリーダー報償、そよ風教室講師謝金	
8 旅費	458		
	費用弁償	458 そよ風教室講師、部活動指導員旅費	
10 需用費	4,977		
	消耗品費	1,084 スクールバス消耗品（夏用タイヤ4本×2台等）	295
		GIGA消耗品（タッチペン、充電ケーブル等）	150
		全国規模学力検査用紙等	639
	燃料費	911 スクールバス（3台）燃料、そよ風教室暖房用灯油代	
	光熱水費	292 旧中部小学校電気料、水道料	
	修繕料	2,690 増穂中学校校舎外壁剥離部修繕工事	1,000
		学校施設等緊急修繕、スクールバス修繕等	
11 役務費	766		
	通信運搬費	21 切手代等	
	手数料	284 授業目的公衆送信補償金（著作権使用料）	126
		浄化槽検査（旧中部小）、スクールバス法定点検等	158
	保険料	461 建物災害保険（教員住宅、旧中部小）、スクールバス自賠責保険	
12 委託料	23,771	GIGAスクールネットワーク機器保守業務	7,480
		スクールバス運転業務	6,864
		授業支援ソフト導入業務	3,124
		各種健康診断検査業務	2,311
		校務支援ネットワーク機器保守業務	1,980
		デジタルシティズンシップ教育業務	1,254
		旧中部小消防設備点検等	758
13 使用料	12,419	旧中部小駐車場借地料	120
		AEDリース、ICT教育推進用機器リース	
17 備品購入費	142	そよ風教室用石油ストーブ（2台）	
18 負担金	14,369		
	負担金	9,268 教育情報セキュリティクラウド事業	5,518
		校務支援システム事業	2,083
		日本スポーツ振興センター	899
		他 2 6 件 計 2 9 件	
	補助金	5,101 増中体育文化後援会活動費	2,850
		鰯中体育文化後援会活動費	950
		関東大会等選手派遣補助金	950
		峡南幼稚園運営補助	250
		他 2 件 計 6 件	
19 扶助費	7,604	就学援助費、特別支援教育就学奨励費	
27 公課費	62	スクールバス車検時重量税	

10-2-1		増穂小学校管理費	
1 報酬	3,808	学校医報酬、会計年度任用職員 2 人	
3 職員手当等	351	会計年度任用職員手当	
4 共済費	338		
	社会保険料	338	
8 旅費	51		
	費用弁償	51	会計年度任用職員費用弁償
10 需用費	14,365		
	消耗品費	3,070	事務用品、清掃用品、衛生用品、感染症対策用品等
	燃料費	897	暖房用灯油代、LPガス
	食糧費	30	来客用お茶等
	印刷製本費	101	学校要覧、卒業証書、封筒等
	光熱水費	8,716	電気料、上下水道料
	修繕料	1,377	ブランコ支柱補強修繕 473
			教室床修繕 146
			プール機械室ドア修繕 99
		他 4 件	計 7 件
	医薬材料費	174	救急用医薬品
11 役務費	1,291		
	通信運搬費	515	電話代、切手・はがき代
	手数料	472	水質検査、環境衛生検査、粗大ごみ処理等
	保険料	304	建物火災保険
12 委託料	1,953		
		警備業務	422
		トイレ尿石除去 (114か所)	299
		校舎内トイレ床 (18か所)	282
		自家用電気工作物保安管理	256
		受水槽清掃	226
		消防設備保守点検	180
		他 6 件	計 12 件
13 使用料	1,143	コピー使用料、印刷機・複合機・紙折り機リース等	
14 工事請負費	5,096	受水槽内補修工事	
15 原材料費	80	校舎等補修材料費	
17 備品購入費	347	教室用加湿器 (2台) 110	
		他 3 件	計 4 件

10-2-2		増穂小教育振興費	
1 報酬	24,101	会計年度任用職員 12人	
3 職員手当等	3,879	会計年度任用職員手当	
4 共済費	4,151		
	社会保険料	4,151	
7 報償費	3,481	英語指導等講師謝礼・運動会宝ひろい賞品・卒業記念品	
8 旅費	160		
	費用弁償	160	会計年度任用職員費用弁償
10 需用費	5,999		
	消耗品費	5,726	教材、教科用図書、図書室図書、学校行事用品等
	修繕料	260	吹奏楽楽器修理、教材修理等
	飼料費	13	小動物用飼料
11 役務費	120		
	手数料	120	ピアノ調律、ミシン調整、卒業証書筆耕等
13 使用料	2,381	パソコン・楽器等リース料、校外学習バス借上料等	
15 原材料費	433	卒業証書手渡し、観察・飼育・実験・調理等各教科用材料	
17 備品購入費	170	図工・糸のこ機械（2台）	
18 負担金	1,390		
	負担金	3	県小学校バンドフェスティバル参加
	補助金	1,387	演劇鑑賞補助 1,000円×490人
			490
			特色ある学校教育推進事業
			450
			修学旅行等引率・下見補助
			347
			卒業アルバム文集補助
			100
10-2-3		増穂小体育館管理費	
10 需用費	143		
	消耗品費	80	清掃用品、水銀灯・ハイランプ等
	修繕料	63	体育館ガラス、サッシ等修理
12 委託料	60	窓ガラス高所清掃【隔年】	
13 使用料	80	清掃用具リース料等	

10-2-4		増穂南小学校管理費	
1 報酬	166	学校医報酬	
7 報償費	30	プール管理謝礼	
10 需用費	3,130		
	消耗品費	753 事務用品、清掃用品、衛生用品、感染症対策用品等	
	燃料費	320 暖房用灯油代、LPガス	
	食糧費	10 来客用お茶等	
	印刷製本費	29 保健関係、卒業証書、封筒等	
	光熱水費	1,404 電気料、水道料	
	修繕料	573 職員室照明器具取替修繕	289
		職員室、校長室、保健室カーテン取替修繕	184
		一般緊急修繕	100
	医薬材料費	41 救急用医薬品	
11 役務費	619		
	通信運搬費	147 電話代、切手・はがき代	
	手数料	370 水質検査、環境衛生検査、粗大ごみ処理等	
	保険料	102 建物火災保険	
12 委託料	1,810	校内管理業務	1,220
		自家用電気工作物保安管理	168
		消防設備保守点検	162
		他7件 計10件	
13 使用料	672	コピー使用料、印刷機リース等	
15 原材料費	32	校舎等補修材料費	
10-2-5		増穂南小教育振興費	
1 報酬	5,383	会計年度任用職員3人	
3 職員手当等	725	会計年度任用職員手当	
4 共済費	827		
	社会保険料	827	
7 報償費	1,118	英語指導等講師謝礼・運動会宝ひろい賞品・卒業記念品等	
8 旅費	56		
	費用弁償	56 コミュニティスクール講師、会計年度任用職員費用弁償	
10 需用費	1,471		
	消耗品費	1,381 教材、教科用図書、図書室図書、学校行事用品等	
	印刷製本費	45 文集「ゆずの実」、写真現像料等	
	修繕料	45 教材備品修理	
11 役務費	41		
	手数料	41 ピアノ調律、ミシン調整、卒業証書筆耕等	
13 使用料	1,118	パソコン等リース料、校外学習バス借上料等	
15 原材料費	32	卒業証書手漉ぎ、観察・飼育・実験・調理等各教科用材料	
17 備品購入費	89	一輪車練習台	
18 負担金	111		
	補助金	111 特色ある学校教育推進費補助金	41
		演劇鑑賞補助1,000円×21人	21
		他3件 計5件	
10-2-6		増穂南小体育館管理費	
10 需用費	2,091		
	消耗品費	40 清掃用品、衛生用品等	
	修繕料	2,051 2階男子更衣室天井雨漏り修繕	

10-2-7 鯉沢小学校管理費			
1 報酬	2,382	学校医報酬、会計年度任用職員 1 人	
3 職員手当等	351	会計年度任用職員手当	
4 共済費	338		
	社会保険料	338	
7 報償費	25	プール管理謝礼	
10 需用費	3,676		
	消耗品費	1,023 事務用品、清掃用品、衛生用品、感染症対策用品等	
	燃料費	282 暖房用灯油代、L P ガス、農園用管理機燃料代	
	食糧費	9 来客用お茶等	
	印刷製本費	30 諸帳簿印刷、卒業証書印刷等	
	光熱水費	2,040 電気料、上下水道料	
	修繕料	226 プール塩素タイマー修繕	59
		ガラス・水周り等一般緊急修繕等	167
	医薬材料費	66 救急用医薬品	
11 役務費	709		
	通信運搬費	287 電話代、切手・はがき代	
	手数料	292 水質検査、環境衛生検査、粗大ごみ処理等	
	保険料	130 建物火災保険	
12 委託料	1,555		
		警備業務委託	422
		プール薬品清掃	255
		消防用設備点検業務	198
		電気保守	168
		校舎高窓清掃【隔年】	142
		他 9 件 計 1 4 件	
13 使用料	5,621		
		敷地借地料	4,993
		コピー使用料、印刷機・電話機等	628
14 工事請負費	187	プールピット内水抜き工事	
15 原材料費	15	校舎等補修材料費	

10-2-8		鯉沢小教育振興費	
1 報酬	7,258	会計年度任用職員 4 人	
3 職員手当等	870	会計年度任用職員手当	
4 共済費	1,528		
	社会保険料	1,528	
7 報償費	65	講師謝礼、運動会宝ひろい賞品、卒業記念品	
8 旅費	48		
	費用弁償	48	会計年度任用職員費用弁償
10 需用費	2,058		
	消耗品費	1,995	教材、教科用図書、図書室図書、学校行事用品等
	印刷製本費	18	研究紀要製本等
	修繕料	45	教材備品、視聴覚機器修理代
11 役務費	59		
	手数料	59	ピアノ調律、ミシン調整、卒業証書筆耕
12 委託料	66	図書除菌機保守業務	
13 使用料	1,613	パソコン等リース、児童下校時タクシー借上等	
15 原材料費	142	図工・生活・家庭実習用材料	
18 負担金	311		
	補助金	311	特色ある学校教育推進事業 178
			演劇鑑賞補助 1,000円×86人 86
		他 5 件	計 7 件
10-2-9		鯉沢小体育館管理費	
10 需用費	83		
	消耗品費	48	清掃用品等
	修繕料	35	体育館緊急修繕
11 役務費	35		
	手数料	35	モップ・足ふきマットクリーニング
14 工事請負費	605	東側扉取替工事 605	

10-3-1 増穂中学校管理費			
1 報酬	2,442	学校医報酬、会計年度任用職員 1 人	
3 職員手当等	351	会計年度任用職員手当	
4 共済費	338		
	社会保険料	338	
10 需用費	7,054		
	消耗品費	1,948 事務用品、清掃用品、衛生用品、感染症対策用品等	
	燃料費	502 暖房用灯油代、L P ガス	
	食糧費	3 来客用お茶等	
	印刷製本費	107 卒業証書、保健関係帳簿、生徒会誌等	
	光熱水費	3,960 電気料、上下水道料	
	修繕料	433 給食配膳車ドーリーキャスト取替	83
		他 1 件 計 2 件	
	医薬材料費	101 救急用医薬品	
11 役務費	1,099		
	通信運搬費	365 電話代、切手・はがき代	
	手数料	416 水質検査、環境衛生検査、粗大ごみ処理等	
	保険料	318 建物火災保険	
12 委託料	2,055	校内管理業務	732
		警備業務	422
		自家用電気工作物保安管理	221
		消防用設備点検業務	180
		受水槽清掃業務	159
		トイレ尿石除去清掃業務【隔年】	139
		他 4 件 計 10 件	
13 使用料	1,063	コピー使用料、コピー・ファックス・印刷機リース等	
15 原材料費	21	校舎等補修材料費	
17 備品購入費	52	デジタルカメラ (1台)	52

10-3-2		増穂中教育振興費	
1 報酬	12,145	会計年度任用職員 6 人	
3 職員手当等	1,994	会計年度任用職員手当	
4 共済費	2,434		
	社会保険料	2,434	
7 報償費	297	講師謝礼、卒業記念品	
8 旅費	120		
	費用弁償	120	会計年度任用職員費用弁償
10 需用費	6,799		
	消耗品費	6,619	教材、教科用図書、図書室図書、学校行事用品等
	修繕料	180	教育機器及び器具修理等
11 役務費	135		
	手数料	135	ピアノ調律、卒業証書筆耕等
12 委託料	4,205	A L T 講師派遣業務等	
13 使用料	2,105	パソコン・楽器・図書管理システムリース、タクシー借上	
15 原材料費	203	家庭科実習・美術科材料等	
18 負担金	1,068		
	補助金	1,068	特色ある学校教育推進事業 315
			各種検定チャレンジ 299
			演劇鑑賞補助 1,000円×299人 299
			修学旅行引率下見補助 135
		他 2 件	計 6 件

10-3-3		増穂中体育館管理費	
10 需用費	158		
	消耗品費	44	清掃用品
	修繕料	114	体育館緊急修繕
12 委託料	19	体育館トイレ尿石・水垢除去業務	19
13 使用料	46	モップリース	

10-3-4 鯉沢中学校管理費			
1 報酬	2,362	学校医報酬、会計年度任用職員 1 人	
3 職員手当等	351	会計年度任用職員手当	
4 共済費	338		
	社会保険料	338	
10 需用費	3,870		
	消耗品費	720 事務用品、清掃用品、衛生用品、感染症対策用品等	
	燃料費	243 暖房用灯油代、L P ガス	
	食糧費	6 来客用お茶等	
	印刷製本費	16 健康観察簿、卒業証書印刷	
	光熱水費	2,604 電気料、上下水道料	
	修繕料	230 照明器具安定器取替修繕	150
		ガラス、水道等一般緊急修繕	80
	医薬材料費	51 救急用医薬品	
11 役務費	824		
	通信運搬費	431 電話代、切手・はがき代	
	手数料	163 水質検査、環境衛生検査、粗大ごみ処理等	
	保険料	230 建物火災保険	
12 委託料	1,575		
		警備業務	422
		消防設備点検	418
		自家用電気工作物保安管理	247
		校舎窓ガラス清掃業務【隔年】	92
		他 5 件 計 9 件	
13 使用料	2,266		
		敷地借地料	1,429
		コピー使用料、印刷機・紙折り機リース等	
15 原材料費	30	砂場用砂、グラウンド用土、修理用材料	

10-3-5 鯉沢中教育振興費			
1 報酬	3,209	会計年度任用職員 2 人	
3 職員手当等	435	会計年度任用職員手当	
4 共済費	424		
	社会保険料	424	
7 報償費	90	合唱交流会謝礼、書写指導講師謝礼、卒業記念品	
8 旅費	24		
	費用弁償	24 会計年度任用職員費用弁償	
10 需用費	3,127		
	消耗品費	2,931 教材、教科用図書、図書室図書、学校行事用品等	
	印刷製本費	61 生徒会誌印刷製本	
	修繕料	135 楽器修理、パソコン修理等	
11 役務費	91		
	手数料	91 ピアノ調律、卒業証書筆耕等	
12 委託料	4,139	A L T 講師派遣業務	
13 使用料	1,427	パソコン・図書管理システムリース、タクシー借上	
15 原材料費	58	実習用材料等	
17 備品購入費	32	教材備品 (モバイルWi-Fi)	32
18 負担金	347		
	補助金	347 特色ある学校教育推進事業	90
		演劇鑑賞補助 1,000円×63人	63
		各種検定チャレンジ	63
		修学旅行引率下見補助	106
		他 2 件 計 6 件	

10-3-6 鯉沢中体育館管理費			
10 需用費	1,343		
	消耗品費	35 清掃用品等	
	光熱水費	44 上下水道料	
	修繕料	1,264 排煙窓修繕	990
		他 2 件 計 3 件	
12 委託料	55	消防用設備等保守業務	55
13 使用料	61	モップリース	

10-6-1		給食センター費	
8 旅費	9		
	普通旅費	9 普通旅費	
10 需用費	86,185		
	消耗品費	2,000 調理用品、衛生用品、清掃用品等	
	燃料費	4,932 L P ガス、給食配送車ガソリン代等	
	印刷製本費	19 口座振替申込書印刷代	
	光熱水費	12,995 上下水道料、電気料	
	修繕料	420 給食車車検修理等	
	賄材料費	65,819 給食食材	
11 役務費	850		
	通信運搬費	267 郵便料、電話料	
	手数料	222 給食費口座振替手数料、給食配送車車検時諸費用等	
	保険料	361 自動車・建物災害共済	
12 委託料	77,099		
		学校給食調理業務	59,928
		給食配送車運転業務	10,925
		他 2 2 件	計 2 4 件
13 使用料	1,390		
		学校給食管理システム使用料	1,049
		コピー使用料	293
		テレビ受信料等	48
14 工事請負費	2,153	フライヤー排気内油分減少水フィルター設置工事	
		2,153	
26 公課費	47	重量税	

令和4年度 当初予算説明資料（歳入）

生涯学習課

社会教育担当

1 予算額

14款.使用料及び手数料 1項.使用料 5目.教育使用料 16款.県支出金 2項.県補助金 8目.教育費県補助金
16款.県支出金 3項.委託金 4目.教育費委託金 21款.諸収入 3項.雑入 3目.雑入
22款.町債 1項.町債 4目.教育債

単位:千円

科目	名称	R4予算額	R3予算額	増減	予算書ページ
14-1-5-1	社会教育施設使用料	600	600	0	10ページ
16-2-8-1	教育費補助金	644	694	△ 50	18ページ
16-3-4-1	移譲事務委託金	231	226	5	19ページ
21-3-3-1	雑入	1,001	1,001	0	24ページ
22-1-4-2	生涯学習施設等整備事業債	15,600	3,100	12,500	26ページ
合 計		18,076	5,621	12,455	

2 予算概要(主な内容)

単位:千円

14-1-5-1	社会教育施設使用料	600	町民会館使用料
16-2-8-1	教育費補助金	644	放課後子供教室推進事業費補助金
16-3-4-1	移譲事務委託金	231	文化財保護移譲事務委託金
21-3-3-1	雑入	1,001	文化財ガイドブック販売料 1,000円 ますほ文化ホールネーミングライツ料 1,000,000円
22-1-4-2	生涯学習施設等整備事業債	15,600	歴史文化施設整備事業(過疎対策事業債) 15,600,000円

令和4年度 当初予算説明資料（歳出）

生涯学習課

社会教育担当

1 予算額

10款.教育費 4項.社会教育費 10款.教育費 7項.町民会館費

単位:千円

科 目	名 称	R4予算額	R3予算額	増 減	予算書ページ
10-4-1	社会教育総務費	86,081	112,055	△ 25,974	132～134
10-4-2	公民館費	1,718	2,349	△ 631	134～135
10-4-3	青少年育成費	2,950	3,077	△ 127	135～136
10-4-4	文化財保護費	52,818	7,135	45,683	136～137
10-7-1	町民会館管理費	14,689	15,594	△ 905	143～144
	合 計	158,256	140,210	18,046	

2 予算概要(主な内容)

単位:千円

10-4-1 社会教育総務費

1 報 酬	90	社会教育委員 6,000円×15人=90,000円
2 給料	16,767	一般職員4人
3 職員手当等	9,937	職員手当等
4 共済費	4,918	職員共済費
7 報償費	33	太鼓フェスティバル司会者謝礼
8 旅費	9	
	普通旅費	3 社会教育委員関係研修
	費用弁償	6 社会教育委員関係研修 1,200円×5人=6,000円
10 需用費	590	
	消耗品費	41 社会教育消耗品
	食糧費	28 関東社会教育山梨大会参加者昼食代
	印刷製本費	20 太鼓フェスティバルチラシ、ポスター印刷
	修繕料	501 ますほ文化ホール舞台照明設備修繕 501,000円
11 役務費	287	
	手数料	21 太鼓フェスティバルチラシデザイン手数料等
	保険料	266 文化ホール建物共済
12 委託料	30,609	古文書整理事業委託 1,000,000円 文化ホール指定管理委託 29,609,000円
13 使用料及 び賃借料	10,202	太鼓フェスティバル文化ホール使用料等 122,000円 文化ホール音響設備リース 10,080,000円
14 工事請負費	2,739	ますほ文化ホール二次ポンプ更新工事 2,739,000円

18 負担金、補助 及び交付金	9,900		
	負担金	73	法令外負担金 県社会教育連絡協議会 2,900円
			負担金 社会教育委員研修 3,500円×20人=70,000円
	補助金	9,827	文化協会 1,485,000円
			ふれあい学習事業 344,000円
			一般社団法人ふじかわ 7,998,000円

10-4-2 公民館費

1 報酬	53		公民館運営審議会委員 3,500円×15人=52,500円
7 報償費	1,443		各種学級等講師謝金 50,000円
			中央公民館事業(生涯学習講座等) 85,000円
			地区公民館長・主事 24,000円×30人=720,000円
			放課後子供教室推進事業 588,000円
8 旅費	7		
	普通旅費	3	公民館関係研修
	費用弁償	4	公民館関係研修 1,200円×3人=3,600円
10 需用費	164		
	消耗品費	95	中央公民館事業 45,000円
			放課後子供教室推進事業 50,000円
	食糧費	14	ふじかわカップ将棋大会賄
	印刷製本費	5	放課後子供教室推進事業
	修繕料	50	放課後子供教室推進事業
13 使用料及 び賃借料	48		放課後子供教室会場使用料
18 負担金、補助 及び交付金	3		
	負担金	3	法令外負担金 県公民館連絡協議会 2,200円

10-4-3 青少年育成費

1 報酬	1,446		会計年度任用職員カウンセラー 1名分
3 職員手当等	193		会計年度任用職員カウンセラー 職員手当等
4 共済費	272		会計年度任用職員カウンセラー 社会保険料
7 報償費	459		青少年育成推進員 4,000円×20人=80,000円
			成人式講師謝礼・記念品他 379,000円
8 旅費	3		カウンセラー研修関係普通旅費

10 需用費	97	
	消耗品費	10 成人式式典他
	食糧費	18 成人式実行委員賄
	印刷製本費	69 成人式しおり印刷
11 役務費	54	
	通信運搬費	15 青少年関係郵送料
	手数料	34 成人式看板設置料
	保険料	5 育成会親睦球技大会
13 使用料及び賃借料	90	成人式会場使用料
18 負担金、補助及び交付金	336	
	負担金	12 法令外負担金 県青少年カウンセラー会 7,000円
		負担金 カウンセラー研修・峡南カウンセラー会 5,000円
	補助金	324 青少年育成町民会議

10-4-4 文化財保護費

1 報酬	40	文化財保護審議会委員 4,000円×10人=40,000円
7 報償費	1,723	民俗資料館管理人1名分 656,000円
		文化財試掘調査員 37,000円
		歴史文化館管理説明員等 1,000,000円
		舟運資料調査員謝礼 30,000円
10 需用費	852	
	消耗品費	112 民俗資料館、歴史文化館清掃用具等消耗品
	燃料費	12 民俗資料館用灯油
	食糧費	14 文化財保護審議会委員等賄
	印刷製本費	51 民俗資料館リーフレット印刷代
	光熱水費	633 民俗資料館、歴史文化館電気・水道料
	修繕料	30 町指定文化財案内看板等修繕
11 役務費	330	
	通信運搬費	20 歴史文化館電話料
	保険料	310 民俗資料館、歴史文化館等建物共済
12 委託料	32,776	民俗資料館警備・消防設備点検業務委託 284,000円
		歴史文化館警備・消防設備点検業務等委託 1,698,000円
		歴史文化館展示品等作成及び監理業務委託 30,794,000円
13 使用料及び賃借料	227	包蔵地試掘用重機借上料 50,000円

び賃借料		歴史文化館土地借地料 177,000円	
14 工事請負費	16,270	菰米学校屋根応急修繕工事 497,000円 歴史文化館改修工事等 15,773,000円	
18 負担金、補助 及び交付金	600	補助金	600 国・県・町指定文化財保護維持管理 54件
10-7-1 町民会館管理費			
1 報酬	1,752	会計年度任用職員町民会館管理人1名分	
3 職員手当等	351	会計年度任用職員町民会館管理人職員手当等	
4 共済費	338	会計年度任用職員町民会館管理人社会保険料	
10 需用費	3,706		
	消耗品費	256	町民会館・教育文化会館事務用品等
	燃料費	451	重油・灯油・ガス代 等
	光熱水費	2,544	町民会館、教育文化会館電気・上下水道代
	修繕料	455	町民会館、教育文化会館修繕
11 役務費	654		
	通信運搬費	492	電話・ファックス代
	手数料	50	ピアノ調律、PCB濃度調査
	保険料	112	町民会館・教育文化会館 建物共済保険料
12 委託料	5,491	町民会館・教育文化会館 設備 電気 空調 警備等業務委託 1,575,000円 会館清掃業務委託 1,059,000円 町民会館管理業務委託 2,857,000円	
13 使用料及 び賃借料	690	教育委員会来館者駐車場借地料 324,000円 テレビ受信料 55,000円 事務機器リース料等 311,000円	
14 工事請負費	1,707	町民会館外壁改修工事 1,210,000円 町民会館非常灯改修工事 250,000円 町民会館自動ドア開閉装置取替工事 247,000円	

令和4年度 当初予算 説明資料(歳入)

生涯学習課
社会体育担当

1 予算額

14款 使用料及び手数料 1項 使用料 1目 行政財産使用料
14款 使用料及び手数料 1項 使用料 5目 社会体育施設使用料
21款 諸収入 3項 雑入 3目 雑入
22款 町債 1項 町債 4目 教育債

単位:千円

科 目	名 称	R4予算額	R3予算額	増減	予算書ページ
14-1-1-1	行政財産使用料	1	1	0	9ページ
14-1-5-2	社会体育施設使用料	2,926	1,390	1,536	10ページ
21-3-3-1	雑入(平林農業体験施設電気料)	360	0	360	24ページ
21-3-3-1	雑入(旧五開小消防設備点検料)	54	54	0	24ページ
21-3-3-1	雑入(スポーツ振興くじ助成金)	8,950	0	8,950	24ページ
22-1-4-2	生涯学習施設等整備事業債	4,500	0	4,500	26ページ
合 計		16,791	1,445	15,346	

2 予算概要(主な内容)

単位:千円

14-1-1-1	行政財産使用料	1	行政財産使用料	1,000
14-1-5-2	社会体育施設使用料	2,926	大法師スポーツ公園	183,000
			利根川公園	270,000
			利根川公園プール	1,680,000
			殿原スポーツ公園	100,000
			富士川ふれあいスポーツ公園	3,000
			富士川いきいきスポーツ公園	320,000
			学校施設開放等	370,000
21-3-3-1	雑入	9,364	平林農業体験施設電気料	360,000
			旧五開小消防設備点検(校舎分)	54,000
			スポーツ振興くじ助成金	8,950,000
22-1-4-2	生涯学習施設等整備事業債	4,500	地域活性化事業債	4,500,000

令和4年度 当初予算 説明資料(歳出)

生涯学習課
社会体育担当

1 予算額

10款. 教育費 5項. 保健体育費 1目. 保健体育総務費

10款. 教育費 5項. 保健体育費 2目. 社会体育施設費

単位:千円

科. 目	名 称	R4予算額	R3予算額	増減	予算書ページ
10-5-1	保健体育総務費	32,285	29,075	3,210	138~140ページ
10-5-2	社会体育施設費	37,892	28,272	9,620	140~141ページ
	合 計	70,177	57,347	12,830	

2 予算概要(主な内容)

単位:千円

10-5-1 保健体育総務費

1 報酬	853	スポーツ推進委員報酬 32,000円×25人=800,000円 スポーツ推進審議会委員報酬 3,500円×15人=52,500円
2 給料	10,917	一般職員3名
3 職員手当等	7,159	職員手当
4 共済費	3,247	職員共済費
7 報償費	310	スポーツ教室講師謝金 等 160,000円 ラジオ体操会参加賞 150,000円 (まほらの湯、かじかの湯、スポーツジム利用券)
8 旅費	83	
	普通旅費	8 職員旅費
	費用弁償	75 スポーツ推進委員
10 需用費	683	
	消耗品費	578 スポーツ推進委員ジャージ、事務消耗品 等
	燃料費	21 公用車燃料
	食糧費	14 関東スポーツ推進委員研究大会賄
	修繕料	70 公用車修理代
11 役務費	428	
	手数料	272 スポーツ少年団登録料(指導者含む 13団体・390名)等
	保険料	156 スポーツ推進委員年間保険料 等
13 使用料	26	有料道路代等
18 負担金、補助及び交付金	8,572	
	負担金	658 法令外負担金 36,000円 スポーツ推進委員研修会 502,000円 県下一周駅伝大会 等 120,000円
	補助金	7,914 スポーツ協会補助金 6,950,000円(支部15、専門部26団体) スポーツ推進委員研修会 360,000円 県スポレク祭 等 604,000円
26 公課費	7	公用車重量税

予算概要(主な内容)

10-5-2 社会体育施設費

1 報酬	1,891	プール監視員・管理人報酬 1,891,000円
7 報償費	34	社会体育施設鍵等管理謝礼 等 34,000円
8 旅費	50	プール監視員交通費
10 需用費	9,882	
	消耗品費	1,837 プール用塩素、石灰、施設清掃用具、除草剤、手指消毒液 等
	燃料費	53 公用車燃料、社会体育施設 灯油
	食糧費	3 プール清掃賄
	光熱水費	6,864 社会体育施設 電気料、上下水道料
	修繕料	1,120 社会体育施設 機械器具修繕 等
	医薬材料費	5 救急用医薬品
11 役務費	1,244	
	通信運搬費	57 社会体育施設 電話料
	手数料	873 社会体育施設 浄化槽法定検査手数料 等
	保険料	314 社会体育施設 建物災害共済分担金
12 委託料	6,266	富士川ふれあいスポーツ公園管理業務 3,421,000円 各種社会体育施設保守業務 等 2,845,000円
13 使用料	680	社会体育施設等AED 7台賃借料 545,160円 (増穂小、増穂中、ふれあい広域、鯉沢小、鯉沢中、殿原、教育委員会) イベント用富士川いきいきスポーツ公園簡易トイレ等 134,840円
14 工事請負費	17,446	殿原スポーツ公園樹木伐採工事 3,410,000円 増穂小学校校庭夜間照明LED化工事 14,036,000円
18 負担金、補助及び交付金	390	
	負担金	390 トレーニング施設租税相当分 382,000円 (㈱フォレストモールとの建物使用貸借契約に伴う、町使用区画の 固定資産税・都市計画税) 水上安全法救助員養成講習負担金 4,000円×2名=8,000円
26 公課費	9	公用車重量税

令和4年度 当初予算説明資料（歳入）

生涯学習課

図書館準備担当

1 予算額

22款. 町債 1項. 町債 4目. 教育債

単位: 千円

科 目	名 称	R4予算額	R3予算額	増 減	予算書ページ
22-1-4-2	生涯学習施設等整備事業債	334,600	370,100	△ 35,500	26ページ
	合 計	334,600	370,100	△ 35,500	

2 予算概要(主な内容)

単位: 千円

22-1-4-2 生涯学習施設等整備事業債 334,600 町立図書館建設事業(過疎対策事業債) 324,600,000円
町立図書館図書購入事業(過疎対策事業債) 10,000,000円

令和4年度 当初予算説明資料（歳出）

生涯学習課

図書館準備担当

1 予算額

10款. 教育費 4項. 社会教育費 5目. 図書館費

単位: 千円

科 目	名 称	R4予算額	R3予算額	増 減	予算書ページ
10-4-5	図書館費	376,497	382,401	△ 5,904	137~138
	合 計	376,497	382,401	△ 5,904	

2 予算概要(主な内容)

単位: 千円

10-4-1 社会教育総務費

1 報 酬	5,812	会計年度任用職員3人
2 給料	3,242	一般職員1人
3 職員手当等	2,836	職員手当
4 共済費	2,150	職員共済費等
10 需用費	12,742	
	消耗品費	12,712 図書館 定期図書購入代 1,400,000円 図書館事業 283,000円 新町立図書館用図書・利用者カード・ICタグ購入代 11,029,000円
	修繕料	30 図書館関係
11 役務費	318	
	通信運搬費	318 図書館データ通信料他
12 委託料	2,214	図書館蔵書公開システム保守業務委託 77,000円 蔵書管理システム保守業務委託 199,000円 町民図書館管理システム抽出委託料 1,938,000円
13 使用料及び賃借料	555	図書館管理システムリース料 279,000円 図書館蔵書公開システムリース料 246,000円 有料道路・駐車場使用料30,000円
17 備品購入費	22,000	町立図書館書架等備品購入費 16,306,000円 町立図書館事務室関係備品購入費 3,088,000円 町立図書館館内備品購入費 2,606,000円
18 負担金、補助及び交付金	324,628	
	負担金	324,628 法令外負担金 県公共図書館協会 16,000円 負担金 合同庁舎建設事業 324,612,000円

教育総務課
総務学校担当

1 予算額

(1) 歳入

1款. 諸収入 1項. 貸付金元利収入 2款. 繰越金 1項. 繰越金 単位: 千円

科 目	名 称	R4予算額	R3予算額	増減	予算書ページ
1-1-1	貸付金元利収入	200	200	0	3ページ
2-1-1	繰越金	280	280	0	3ページ
	合 計	480	480	0	

(2) 歳出

1款. 奨学金貸付金 1項. 奨学金貸付金 単位: 千円

科 目	名 称	R4予算額	R3予算額	増減	予算書ページ
1-1-1	奨学金貸付金	480	480	0	4ページ
	合 計	480	480	0	

2 予算概要 (主な内容)

(1) 歳入

単位: 千円

1-1-1	貸付金元利収入	
1 貸付金元利収入	200	
2-1-1	繰越金	
1 繰越金	280	前年度繰越金

(2) 歳出

単位: 千円

1-1-1	奨学金貸付金	
20 貸付金	480	新規貸付見込み 20,000円×12か月×2人

令和4年度 当初予算説明資料 1.7 通級指導教室共同設置特別会計

教育総務課

総務学校担当

1 予算額

(1) 歳入

1款. 分担金及び負担金 1項. 負担金 2款. 繰越金 1項. 繰越金 単位: 千円

科 目	名 称	R4予算額	R3予算額	増減	予算書ページ
1-1-1	通級指導教室共同設置負担金	1,650	1,650	0	3ページ
2-1-1	繰越金	200	200	0	3ページ
	合 計	1,850	1,850	0	

(2) 歳出

1款. 通級指導教室共同設置費 1項. 通級指導教室共同設置費 単位: 千円

科 目	名 称	R4予算額	R3予算額	増減	予算書ページ
1-1-1	通級指導教室共同設置費	1,850	1,850	0	4ページ
	合 計	1,850	1,850	0	

2 予算概要 (主な内容)

(1) 歳入

単位: 千円

1-1-1	通級指導教室共同設置負担金	
1 通級指導教室共同設置負担	1,650	
	教室設置分 富士川町	426
	1,050 早川町	25
	身延町	193
	南部町	120
	市川三郷町	286
	相談員派遣分 富士川町	193
	600 早川町	29
	身延町	100
	南部町	85
	市川三郷町	193
2-1-1	繰越金	
1 繰越金	200	前年度繰越金

(2) 歳出

単位: 千円

1-1-1	通級指導教室共同設置費	
7 報償費	590	就学相談員 3 人、講師謝礼
8 旅費	214	
	普通旅費	214 就学相談員、講師
10 需用費	634	
	消耗品費	466 事務用品、指導用教材、教師用図書等
	印刷製本費	17 封筒印刷
	光熱水費	150 電気料、上下水道料
	修繕費	1 おもちゃ修繕
11 役務費	189	
	通信運搬費	140 電話代、切手代、メール便代
	手数料	42 クリーニング
	保険料	7 建物災害共済
13 使用料	130	パソコン・コピー・モップリース
18 負担金	93	
	負担金	93 各種研修会参加負担金

令和4年度 当初予算説明資料 18 充指導主事共同設置特別会計

教育総務課
総務学校担当

1 予算額

(1) 歳入

1款. 分担金及び負担金 1項. 負担金 2款. 繰越金 1項. 繰越金 単位: 千円

科目	名称	R4予算額	R3予算額	増減	予算書ページ
1-1-1	充指導主事共同設置負担金	713	826	△ 113	3ページ
2-1-1	繰越金	40	44	△ 4	3ページ
	合 計	753	870	△ 117	

(2) 歳出

1款. 充指導主事共同設置費 1項. 充指導主事共同設置費 単位: 千円

科目	名称	R4予算額	R3予算額	増減	予算書ページ
1-1-1	充指導主事共同設置費	753	870	△ 117	4ページ
	合 計	753	870	△ 117	

2 予算概要 (主な内容)

(1) 歳入

単位: 千円

1-1-1	充指導主事共同設置負担金		
1 充指導主事共同設置	713	富士川町	178
		早川町	79
		身延町	150
		南部町	124
		市川三郷町	182
2-1-1	繰越金		
1 繰越金	40	前年度繰越金	

(2) 歳出

単位: 千円

1-1-1	充指導主事共同設置費		
8 旅費	559		
	普通旅費	559 充指導主事2人(学校訪問指導等)	
10 需用費	115		
	消耗品費	115 指導用図書、参考図書等	
11 役務費	5		
	通信運搬費	5 切手代、はがき代	
18 負担金	74		
	負担金	74 指導主事会、各種研修負担金	

令和4年 3月23日

富士川町 PTA 連合会長 小 林 洋 平 様
富士川町校長会長 深 澤 順 美 様
富士川町教頭会長 芦 澤 文 明 様
富士川町教職員代表 姫 野 泰 彦 様

富士川町長 望 月 利 樹

回 答 書

富士川町の教育向上のために、多大なご尽力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、令和3年11月19日付けで要望された項目について、次のとおり回答します。

1 学校教育環境の一層の充実

(1) 児童・生徒増に向けた人口増加対策について

○今後も、積極的な少子化対策や地域活性化事業の実施及び宅地の分譲、空き家活用策を推進するとともに、各種助成事業や空き家バンク等の充実に図って参ります。

○町独自の教育施策の周知については、町のホームページをはじめ、あらゆる機会を通じて情報発信し、児童生徒の増加に向けて努めて参ります。

(2) 町単講師及び支援員配置の継続雇用と、教職員の多忙化解消に向けての人員確保及び、ALT の継続配置について

○来年度の児童生徒の在籍状況及び県からの教員配置により対応して参ります。

○町単講師、支援員については、来年度の在籍児童の状況に応じて対応して参ります。

○教職員の多忙化解消に向けての対応は、昨年度から募集している教職員を支援するボランティアの登録制度を継続して参ります。

○英語専科教諭の配置及び、ALTによる町内3小学校への巡回指導は、引き続き人員配置できるよう対応して参ります。

(3) 義務教育費国庫負担制度の堅持等の上位機関への働きかけについて

○県と歩調を合わせる中で、国に要望して参ります。

(4) 町単栄養職員及び県費栄養教諭の配置について

○アレルギーを持つ児童生徒の安全確保のため、給食センターに県費栄養教諭に加え、町単栄養職員を配置して対応して参ります。

(5) インターネットを活用した遠隔授業の整備について

○今年度は、各学校内のインターネット環境が整い、児童生徒1人1台タブレット端末を授業の中で活用できるよう教職員に対し、研修や操作指導を行って参りました。また、遠隔授業については、インターネット環境が整っていない家庭に、モバイルルーターを貸出す体制を整えて参ります。さらに、児童生徒が同一の機種で学べるよう、順次入替を行って参ります。

(6) 新中学校開校について

○これまで議論されてきました内容や現状を保護者や学校関係者の皆様に改めて説明し、統合のあり方、統合時期、設置場所について検討することとし、令和5年4月の開校を延期することとしました。これに伴い、児童生徒、保護者、学校関係者、住民の方々へのアンケート調査や説明会を開催しながら、令和4年度前半までに中学校統合の方針を示して参ります。

2 保護者の教育費負担の一層の軽減、スクールバスの弾力的運用

○教育環境の充実を図る中で、負担軽減についても検討して参ります。

○町民バスの積極的な利用とともに、スクールバスについても、児童・生徒の通学に支障がない範囲で、県大会や学校行事等にも利用できるよう対応します。

3 子どもたちの安全の確保

(1) 新型コロナウイルス感染症防止対策について

○学力向上支援スタッフとスクールサポートスタッフについては、引き続き人員配置できるよう国や県に対し要望して参ります。

○感染防止対策物品や消毒関係物品の購入など、安心安全な教育活動が行え

るよう運営ができるように努めて参ります。

(2) 地震等に備えた学校の防災設備の充実について

○施設の非構造部材の耐震化は、順次、計画的に整備しております。

○災害時に体育館等が被災者の避難所として、スムーズな運営ができるよう策定した学校施設避難所運営マニュアルの運用については、関係機関との協議を進めて参ります。

○地域住民のための防災用品の確保については、計画的に整備して参ります。

(3) 通学路の安全確保対策の充実について

○通学路安全プログラムに基づき、関係機関と連携して通学路の安全確保に努めて参ります。

○有害獣駆除対策については、関係機関と連携して危険予防等に努めて参ります。

○リニア関連工事で大型車両の通行を伴う工事については、関係機関と協議して通学路の安全確保に努めて参ります。

(4) 自然災害に対する安全対策について

○子供たちを猛暑から守るため、観察・指導だけでなく、熱中症の予防や設備の充実などの対策に努めるとともに、大雪や台風、土砂災害等の自然災害についても、学校と綿密な連携を図り、児童生徒の安全を最優先して対応して参ります。

(5) 学校内外における防犯安全対策について

○児童生徒の防犯安全対策については、スクールガードリーダーによる学校周辺や通学路の巡回や、青色防犯パトロール車によるパトロールの実施、ふれあい110番の家との連携により充実に努めて参ります。

○声かけ事案や不審電話等の対策については、学校、警察、防災交通課、教育委員会、教育事務所との連携により、一斉メール通報・防災無線放送などの活用を図りながら、速やかな情報提供、注意喚起に努めて参ります。

4 子どもたちがいきいきと活動できる各種施設の整備と充実

(1) 学校施設の環境整備について

○特別教室へのエアコン設置については、これまで学校との協議に基づい

て整備し、概ね完了したところであります。今後、さらなる児童生徒への影響が出る場合には、学校との協議を進めて参ります。

○学校施設の老朽化対策は重要な課題でありますので、子供たちの安全・安心を確保するため、一昨年度策定した長寿命化計画のなかで、中長期的な取組の方向性を検討して参ります。

(2) 児童クラブの利用について

○児童クラブについては、利用者にとってより良い運営の充実を図るとともに、安心して子育てのしやすい環境となりますよう、引き続き努めて参ります。

(3) 誰からも親しまれる町立図書館の建設について

○町立図書館の建設については、国のシビック・コア地区整備事業として、国の合同庁舎との合築により整備しております。令和2年度に策定した図書館管理運営計画に基づき、町民に親しまれ、学び合い、繋がりが生まれる図書館となるように整備して参ります。

(4) 「富士川いきいきスポーツ公園」が、子どもたちも安全に楽しく遊べる公園となるよう、施設整備等の安全確保について

○公園内トイレや夜間照明は令和4年4月から利用できるよう整備を進めております。今後は、多目的広場や南側駐車場などの整備を行い、利用する人々が安全で安心して、楽しく利用できる公園となるよう努めて参ります。

報告事項 8

歴史文化施設検討委員会の報告について

○ 人物館検討委員会

＜計 7 回実施＞

人物の選定基準の設定…町に在住歴があり、近現代（明治以降）に活躍した故人

人物選定…30 人（別添報告書内のとおり）

展示内容の検討…レイアウト 等

○ 資料館検討委員会

＜計 7 回実施＞

展示内容の検討…小中学生の総合学習や、富士川舟運の歴史研究者にも参考となる

展示、子どもが興味や疑問を持つような展示、展示順路 など

展示資料の選定…展示内容に沿った資料を選定（別添報告書内のとおり）

《施設名称》

両検討委員会で検討した施設名称の結果は、以下のとおりです。

施設全体の総称…「歴史文化館 塩の華」

人物館 …「富士川近代人物館」

資料館 …「富士川舟運歴史館」

企画展スペース …「企画展示室」

報告事項 9

平林運動場の管理所管替えについて

(農林業体験宿泊交流施設整備の経過報告)

宿泊施設の概要

○目的

平林地区の増穂西小学校跡地に、農林業体験宿泊交流施設の整備を行い、これまで日帰りだった農業体験や棚田オーナー制度の宿泊場所の確保を行う。また農業体験を通して、ここで採れる農産物の良さ、棚田や富士山の情景などの農山村の原風景を体感してもらい地区の住民との交流を図っていく。

○施設

・農林業体験宿泊交流施設	46.37 m ² ×4 棟
・屋外トイレ及び手洗い場	5.88 m ²
・附帯施設（駐車場）	996.00 m ²
・グラウンド	2,046.00 m ²

平林運動場の取扱い

現在、社会体育施設の一部である平林運動場については、この施設と一体利用することが望ましいと考えられるため、用途変更をして産業振興課へ移管する予定。ただし、平林区での利用は、今までどおり優先して使用できることとする。

宿泊施設の整備経過

令和3年4月	農林業体験宿泊交流施設設計業務入札、契約
8月	農林業体験宿泊交流施設工事入札
9月	農林業体験宿泊交流施設工事契約・着工
12月	平林運動場の活用について農林業体験宿泊交流施設との一体利用 をすることを検討
令和4年3月	農林業体験宿泊交流施設工事完了
4月	平林運動場を用途変更して産業振興課へ移管予定 農林業体験宿泊交流施設オープン予定 平林活性化組合に指定管理委託の予定

報告事項 1 1

教育委員会事務局の人事異動について

令和4年4月1日付け人事異動の内示が発表されましたので報告いたします。

○就 任

教育長

古屋 三千雄

○着 任

教育総務課 学校給食センター長

長田 博幸 (峡南広域行政組合情報センター)

中学校統合準備担当

乙黒 葉月 (会計課)

生涯学習課 課長

井上 誠 (福祉保健課)

図書館準備担当L

齊藤 美菜子 (子育て支援課)

社会教育担当

望月 香織 (町民生活課)

社会体育担当

中込 成人 (新採用)

青少年育成カウンセラー

永井 たかね (道の駅富士川)

○離 任

上下水道課 課長

依田 正紀 (生涯学習課長)

防災交通課 課長

大久保 公生 (教育総務課 学校給食センター長)

税務課 課長

望月 奈緒美

(生涯学習課長補佐兼図書館準備担当L)

管財課 財産管理担当L

依田 哲哉 (教育総務課 中学校統合準備担当)

町民生活課 高齢者医療年金担当

折居 恵 (生涯学習課 社会教育担当)

町民生活課 生活環境担当

市川 晃平 (生涯学習課 社会体育担当)

○退 職

教育長

野中 正人

教育総務課 学校相談員

小池 ひろみ

生涯学習課 青少年育成カウンセラー

保坂 晋也

月 日	時 間	場 所	内 容
3月25日	14:00	教育文化会館	定例教育委員会
"		各学校	終業式・離任式
26-3日		大法師公園	大法師さくら祭り
31日	17:30	役場会議室	退職者離任式
4月1日	8:15	町長室	教育長任命式
"	8:30	役場会議室	役場職員辞令交付式及び年度始め式
"	16:00	教育文化会館	教育委員会職員辞令交付式
4日	9:00	教育文化会館	臨時教育委員会
"	9:20	教育文化会館	教育委員と着任教職員との顔合わせ会
6日		南小・鰺小・鰺中・増中	始業式
"	10:00	各小学校	入学式
7日		増小	始業式
"	9:30	各中学校	入学式
13日	9:30	教文館	学校経営研究会
"	18:00	はくばく文化ホール	石川洋司名誉町民通夜式
14日	7:30	各地	朝のあいさつ運動
"	12:00	はくばく文化ホール	石川洋司名誉町民告別式
"	14:00	町民会館	ユネスコ協会理事会
15日	19:30	町民会館	文化協会理事会
19日	19:30	町民会館	青少年関係団体総会
20日	19:30	町民会館	スポーツ協会総会
21日	7:30	各地	朝のあいさつ運動
"		各会場	峡南中学選手権大会(1日目)
23日	15:00	町民会館	スポーツ少年団入団式(未定)
"		各会場	峡南中学選手権大会(2日目)
25日	10:00	教育文化会館	定例教育委員会
26日～		広島方面他	鰺沢中修学旅行

